

COOP-JOSO News Letter

2019年8月2回号 発行/常総生協広報G

2019年度活動テーマ「JOSO食材でかんたん・うちごはん」

暑中お見舞い 申し上げます

しっかりと食べて夏を乗り切りましょう!

8月2回は8/15(木)～17(土)の
変則供給になります。

配達時間は供給担当よりご連絡致します。注文書は1回・2回同時提出をお願い致します。

帰省・行楽等でお休みする場合は供給担当までご連絡下さい。前後の注文書のお届け・回収等こまめに対応いたします。

2019年8月の予定

○生協基幹運営/地域活動・催し●	○提携・協同・連帯企画●
8月ゴンタの丘「常総っ子応援団」は夏休みのためお休みになります。 8/4(日)ゆるカフェ@つくば打ち合わせ 8/6～8/9(火～金)能勢農場サマーキャンプ 8/10～8/14(土～水)夏季休暇 8/15～8/17(木～土)変則供給 8/28(水)定例理事会	8/5(月)県民投票カフェ@常総生協 種子法廃止後の協議会

(商品コラム) 果実のスレ・傷み(腐り)について!見栄えは本当に大事?

慣行栽培に対して常総生協の青果は除草剤・化学肥料不使用。有機系(自然由来の)農薬を0~3回までに留めています。(※因みに県に寄りますが、愛媛県の慣行栽培の農薬基準は18回以下であれば流通が認められています。その中で良く使われるのが「ダイセン(商品名ジマンダイセン水和剤)」という農薬で、この中には防虫、防腐剤、ワックス剤も含まれています。)



○強力な農薬を使えば楽なのに、なぜ使わないのか?

それは、これからも心地よく暮らしていける"ふるさと"(森里海)を残す為に、極力「環境に負荷をかけない農法を選んでいる」からです。

この「傷みやすい」「見た目が悪い」=悪い、ではなくそれが果実本来の姿。

森里海という自然環境をできるだけ汚さず、生産者も健康に柑橘を育てられる。こうした背景の知って頂いた上で、常総生協の青果を楽しんで頂けたらと思います。

(商品部 小宮山)

＼仲間づくりにご協力下さい。／

○常総生協の組合員拡大は地域の循環「地域づくり」をモットーにしています。

組合員みんなが自分達の組織であるこの生協を使いこなし、安心のくらしと、人のつながり、手づくりを大切にして、家族との地域に産地に踏み出そう。食は生命を育み繋ぐもの。それは自然の営み。それは人の協同の営み。地域の営みと考えています。

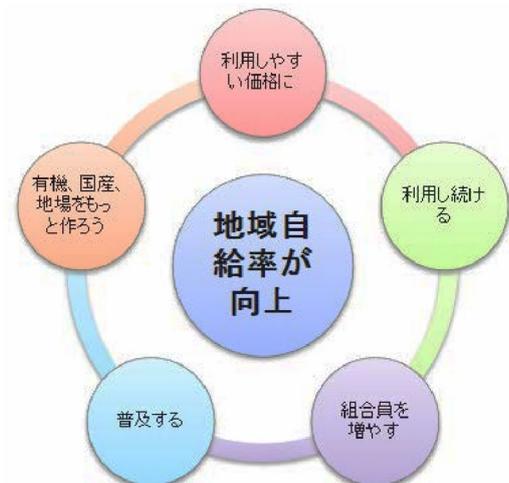
「食はローカル」

地域の自然と人の営みの中から生み出されるもの。外国からの輸入食料と飼料にすっかり依存してしまった現状からひとつひとつ脱却しよう。

地場生産・地場消費

「人の協同・地域環境」の原点に立ち返り生産者と共に共存していきましょう。

生協利用を続け、買い支えることで地域自給率、国産自給率の普及につながります。家族の健康、地域の生産者の仕事の生産性、地域だけでなく、国内の食料自給率が向上します。そんな好循環を常総生協はめざしています。



○食と環境の常総を地域に!お友達に声をかけて!

毎年、転居や、生活環境、家族減などで自然に脱退してしまうケースもあります。新規加入者を増やすという事は、生協事業の継続性に直結していると言っても過言ではありません。組合員さんからの紹介、職員の戸別訪問、イベント出店は生協事業の将来を担う事になります。

良心的な生産者を支える力も、地域の環境をいっしょに考え行動する仲間を増やすことも、職員を確保し教育し、職員たちの生活を保証するのも私たち組合員の力次第です。

地域での仲間づくりにおいては、私たち組合員の「ひとつ」に勝るものはありません。是非、友達に一声かけてください。その一声が地域に根ざした常総生協を強めます。

(常勤理事 矢島)

プチパーティってなあに？

組合員さんと、まだ組合員さんではないお友だちと一緒に常総生協の商品をご試食になり、食生活についての想いを深めていただくイベントです。

季節ごとのメニューをご用意しています。この機会に、お友だちと常総生協食材の味と込められた想いを共有してみませんか！



▽開催要項

【日時】

火～木曜日(祝日は要相談) 10:30～14:30の間 3時間程度

- 開始時間はご希望にそえない場合もあります。
- 祝日の開催はご相談ください。
- 開催ご希望日の7日以上前までにお申し込みください。

【場所】

組合員さんのご自宅、またはお友だちのご自宅、各種施設

- 施設利用にかかる費用はすべて参加者のご負担となります。

- キッチン、調理器具(包丁・まな板・鍋など)、食器をお借りします。
- 片付けは参加者の皆さままでお願いします。

【定員】

- 組合員さんと、組合員さんではないお友だち2名から
- 組合員さんではないお友だちのご参加は1回限りとさせていただきます。
 - 同世帯の方は、2名以上でも1名のご参加とみなさせていただきます。

【費用】

1開催の総額(お一人あたりの料金ではありません)
(例) 焼肉(3～5人分)2,500円(税込)

【お問い合わせ / お申込み】 ご興味を持たれた方、お気軽にお問い合わせください。

TEL:0297-48-4911 (月曜日～金曜日 9:00～18:30、土曜日のみ 9:00～17:00)

FAX:0297-45-6675 (24時間)

★ ホームページにて、常総生協ホームページにてプチパーティ専用ページもございます。詳細がご覧になれます。

理事会よもやま通信

発行 常総生活協同組合理事会
TEL0297-48-4911
FAX0297-45-6675

常総生協はみんなの「ほしい！食べたい！知りたい！」を応援します

仲間作りから始まった、「常総っこ応援団」による、毎週木曜日のゴンタの丘解放も、まもなく、丸3年を迎えます。

つくば遊ぼう広場の会が中心になって、運営管理をしているゴンタの丘は、旧つくば市桜庁舎に隣接した公園で、「自分の責任で自由に遊ぶ、子どもが精神的にも解き放たれて自由に遊べる」空間です。自然を活かした手作り遊具があり、泥遊び、煮炊きもでき、つくば市内の育児サークルやつくば総合子育て支援センターに遊びに来た親子などで賑わっています。

ゴンタの丘活動が始まったきっかけは、前理事メンバーの「仲間作りチーム」で「常総生協の仲間を増やそう」と考えた、アイデアの一つからでした。このときの「仲間作りチーム」が「常総っこ応援団」となり、育児サークルが煮炊きする際に、常総食材の提供と調理を一緒に行う、子ども達と一緒に遊ぶなどが始まりでした。

「常総っこ応援団」は、偶然にも、子育て真っ盛りの現役世代、公園遊びは卒業し、子どもに手がかからなくなった世代、孫育て中の世代と、様々な世代が揃いました。子ども達と虫を捕まえたり、砂遊びをしたり、時にけんかを見守ったりと、子ども達と接することに慣れている上、ちっちゃい子どもが可愛くてしょうがないとばかりに、一緒に遊んでいます。また、先輩ママですから、何気ない会話に花が咲き、子育て中のお母さん達の悩みや不安に寄り添う事もあります。

試食会の日には、ただ煮炊きして、食を提供するだけでなく、食の安全・農薬や添加物の話や、

☆☆☆☆ 夏休みもゴンタの丘で遊ぼう ☆☆☆☆

- 夏休みのゴンタの丘**
- 7月25日(木) 10時～14時 試食会
 - 8月2日(金) 10時～14時
 - 8月3日(土) 10時～14時
 - 8月19日(月) 10時～14時
 - 8月20日(火) 10時～14時



旬の野菜の使い方、調理の仕方などが話題になったり、子ども達と一緒に野菜を切ったり、ちぎったり、火の番をしたりと、いつの間にか食育にもつながっています。

この活動が功を成しているのか、最近では、遠路はるばる流山からや、子育てカレンダーや生協で配布しているチラシを見て、遊びに来る組合員さんも増えました。

総代会でも報告しましたが、今年度、coop共済の「地域ささえあい助成」から、つくば遊ぼう広場の会との協同の地域活動として、この活動が認められ、助成金をいただけることになりました。

遊びを人と人とのつながりととらえ、子ども同士だけでなく、親同士のつながりも生まれるゴンタの丘。子どもも大人も関係なく一緒に遊びながら、いろんな大人が子ども達を見守る。まさに、地域で子どもを育てる場に発展しつつあります。また、今年中には新しい場所への移転が決まりました。ぜひ、ゴンタの丘と一緒に遊びましょう。(増本)

追悼 ～西村静江理事を偲んで～

6月24日、第23期理事の西村静江さんが永眠されました。

今期で3期目の理事を務めてくださっていましたが、昨年10月より体調を崩され、大腸癌の療養中でした。現職理事の突然の訃報で、役職員一同、また、活動を共にした組合員の悲しみは深く、寂しい限りです。

西村理事は、新しい風さとやまとの田植え・ホテル狩りを通して環境保全活動にご尽力され、また、常総市水害支援活動やゴンタの丘活動にも積極的に参加されていました。理事会では助け船を出してくれる頼もしく、力を与えてくれる存在でした。「みんなが楽しんでたら、人は自然と集まってくる」「とりあえず、なんでも参加してみる」という教えを忘れず、これからの活動も取り組んでいきます。

なお、2019年度第1回理事会、特別臨時議案にて、西村理事の退任・除名が承認されましたことを報告いたします。心よりご冥福をお祈り申し上げます。



「理事会よもやま通信」へのご意見・ご感想は、OCR用紙の「意見・要望・連絡欄」、ネット注文の方は「ご意見のページ」にご記入をお願いいたします。